

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年08月13日

計画の名称	西尾市における下水道の普及促進（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	西尾市												
計画の目標	下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	13,703	A	13,703	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28年度当初	H30年度末	H32年度末
1	西尾市の下水道処理人口普及率を71.6%（H28年度当初）から79.1%（H32年度末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	72%	76%	79%
	下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	西尾市	直接	西尾市	管渠（ 污水）	新設	矢作川処理区（未普及）	幹線L=8.4km 枝線L=208.7km	西尾市	■	■	■	■	■	13,703		—
											小計						13,703		
											合計						13,703		

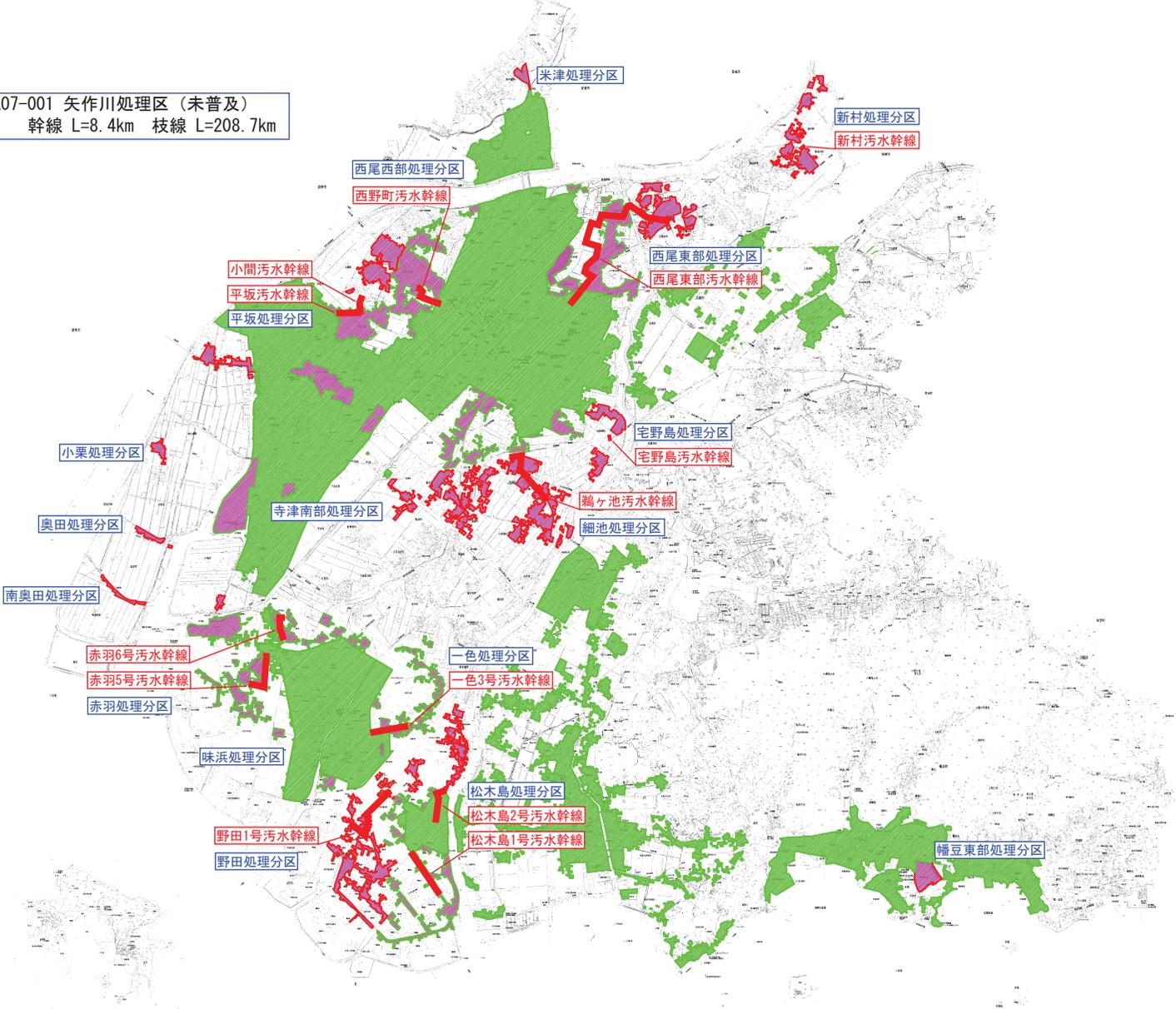
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	
配分額 (a)	716	342	113	37	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	716	342	113	37	
前年度からの繰越額 (d)	0	112	0	0	
支払済額 (e)	604	454	113	37	
翌年度繰越額 (f)	112	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	西尾市における下水道の普及促進（重点計画）		
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）	交付対象	西尾市

A07-001 矢作川処理区（未普及）
幹線 L=8.4km 枝線 L=208.7km



凡 例	
	全体計画区域
	事業計画区域
	既整備区域
	H28～H32整備計画区域
	変更箇所

事前評価チェックシート

計画の名称： 西尾市における下水道の普及促進（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性	
1) 社会資本整備重点計画と整合が図られている。	○
I. 目標の妥当性	
2) 全県域汚水適正処理構想と整合が図られている。	○
I. 目標の妥当性	
3) 知多湾等流域別下水道整備総合計画と整合が図られている。	○
I. 目標の妥当性	
4) 矢作川・境川流域下水道事業計画と整合が図られている。	○
I. 目標の妥当性	
5) 西尾市公共下水道事業計画と整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
6) 西尾市総合計画と整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
7) 西尾市都市計画マスタープランと整合が図られている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性	
1) 地域の課題と整備計画の目標が適合している。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量式指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標は整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 定量的指標は明瞭なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	

事前評価	チェック欄
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と事業内容は整合が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ④事業の効果	
III. 計画の実現可能性 1) 事業の効果の見込みは妥当なものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 住民との合意形成を踏まえた事業実施の確実性	○
III. 計画の実現可能性 ②地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) 住民との連携による事業効果発現の確実性	○